

Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ対応レコーダー WJ-NX100
V5.40 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V5.40 (2024.2.16)

<機能追加>

- 新カメラ(PTZ)に対応
 - ・WV-S66300-Z4L, WV-S66700-Z3L, WV-X66300-Z4LS, WV-X66700-Z3LS
- 新カメラ(コンパクトドーム)に対応
 - ・WV-S32302-F2L, WV-S32302-F2L1, WV-S35302-F2L, WV-S35302-F2L1, WV-S32402-F2L, WV-S32402-F2L1, WV-S35402-F2L, WV-S35402-F2L1, WV-U31301-F2L, WV-U35301-F2L, WV-U31401-F2L, WV-U35401-F2L
- 新カメラ(ハウジング一体/ドーム)に対応
 - ・WV-X15300-V3LN, WV-X15500-V3LN, WV-X15700-V2LN, WV-X22300-V3L, WV-X22500-V3L, WV-X22700-V2L, WV-X25300-V3LN, WV-X25500-V3LN, WV-X25700-V2LN
- 雨滴除去アシスト機能を操作する「雨滴除去アシストボタン」をカメラコントロールパネル上に追加。

<改善項目>

- AI プライバシーガード録画時は、ストリーム 4(モニターライブ多画面表示)のフレームレートを 10ips に固定するよう変更。
- ブラウザ、映像監視ソフトウェア WV-ASM300 シリーズ/WV-ASM30 シリーズ、i-PRO Mobile APP からの接続が行えなくなる現象の改善。■発生条件: パケットロスが発生するような不安定なネットワーク環境下で HTTPS 接続を用いた運用を行った場合。
- MJPEG で登録したカメラの接続方法を「HTTPS」に設定すると、音声が出力されない現象の改善。
- 特定の解像度(以下※)で録画したデータを MP4 でコピー/ダウンロードを行った場合、汎用ビューワーで再生できない現象の改善。(※2192x2192, 1600x1200, 3072x2304, 3072x1728, 1728x3072, 1440x2560, 2160x3840, 1440x1440, 1200x1200, 3328x1872, 1872x3328, 2688x1520, 1520x2688)

Ver V5.30 (2023.6.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-U11300-V2, WV-U21300-V2L
- 他社カメラとの RTSP 接続において、PLAY コマンドの応答に Session ID が無くても接続可能とした。

<改善項目>

- 特定プロバイダにおいてメール送信が行えない件の改善。
- MOBOTIX 製サーマルカメラ(M16)を VGA(HVGAW)で登録すると映像が表示されない現象の改善。＜発生条件: 本機 V5.20 の場合＞

Ver V5.20 (2023.2.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (PTZ カメラ)
 - ・WV-S61501-Z1, WV-S65501-Z1
- 新カメラに対応 (マルチセンサーカメラ)
 - ・WV-S85402-V2L, WV-S85702-F3L, WV-U85402-V2L
- 新カメラに対応 (PTZ 一体型マルチセンサーカメラ)
 - ・WV-X86531-Z2
- 新カメラに対応 (PT カメラ)
 - ・WV-B51300-F3/F3W, WV-B54300-F3/F3W
- 新カメラに対応 (PTZ カメラ)
 - ・WV-S61300-ZY, WV-S61301-Z1, WV-S65300-ZY, WV-S65301-Z1/Z1-1/Z1S, WV-S65302-Z2/Z2-1, WV-S65340-Z2N1/Z4N1
- 新カメラに対応 (U シリーズ)
 - ・WV-U1130A, WV-U1132A, WV-U1142A, WV-U1532LA, WV-U1542LA, WV-U2130LA, WV-U2132LA, WV-U2140LA, WV-U2142LA, WV-U2530LA, WV-U2532LA, WV-U2540LA, WV-U2542LA
- 新カメラに対応 (i-PRO ブランドカメラ)
 - ・WJ-GXE500UX, WV-S1111UX, WV-S1130VRJUX, WV-S1136UX, WV-S1510UX, WV-S1536LTNEX, WV-S2111LUX, WV-S2130RJUX, WV-S2136LUX, WV-S2536LNUX, WV-S2536LTNEX, WV-S3130UX, WV-S3530UX, WV-S4156UX, WV-S4176UX, WV-S4556LUX, WV-S4576LUX, WV-S6532LNUX, WV-S6532LNSUX, WV-S713ZUX, WV-SUD638UX, WV-SUD638-HUX, WV-SUD638-TUX, WV-X6533LNUX, WV-X6533LNSUX
- 新カメラに対応 (アナログ出力対応モデル)
 - ・WV-S1136D, WV-S1536LDN, WV-S2136LD
- ACTi 製ビデオエンコーダー (V2221, V2224) の ONVIF 接続に対応。
- カメラのサーバー証明書変更 (PIPS (パナソニック i-PRO センシングソリューションズ) → i-PRO) に対応。

<改善項目>

- 以下の発生条件が重なった場合、誤って録画異常(RCA)を検出し、システム再起動(CPU)が発生する現象の改善。
 <以下の発生条件2つが同時に発生している場合>
 - ①スケジュール(SCH)録画中の全てのカメラが接続エラーになっている場合。
 - ②イベント録画設定しているカメラが接続されていて、そのカメラにイベントが入っていない期間が 70 分以上継続(起動直後は 140 分)している場合。

Ver V5.10 (2022.6.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (PTZ カメラ)
 - ・WV-B61300-ZY, WV-B61301-Z1/Z2, WV-B65300-ZY, WV-B65301-Z1, WV-B65302-Z2, WV-S61301-Z2, WV-S61302-Z4, WV-S65340-Z2/Z4
- 新カメラに対応 (i-PRO カメラ)
 - ・WV-B71300-F3, WV-S1135VUX, WV-S1536LUX/LBUX, WV-S2135UX, WV-S2136LBUX, WV-S3131LUX, WV-S4151UX, WV-S7130UX/WUX, WV-S8543LUX, WV-S8544LUX, WV-S8573LUX, WV-S8574LUX, WV-U1130AUX, WV-U1132AUX, WV-U1532LAUX, WV-U2130LAUX, WV-U2132LAUX

<改善項目>

- V5.00 にて改善対応を行った、スマートコーディング(GOP 制御)設定が On で、FHD を超える解像度の録画データを Web ブラウザで 4 画面再生を行った場合、しばらく静止画(数秒~60 秒程度)になる場合がある現象の改善。
 <補足(2022/4/13)> 本事象については継続して改善を行う予定。」に対する継続改善の対応。
- 本機が V5.00、V5.01 で、2021 年 12 月後半以降にリリースされたカメラを MJPEG 録画するとき、本機の認証方式が「Digest or Basic」、カメラの認証方式が「Basic」の場合に本機が再起動する現象の改善。
 (カメラと本機とのネットワークを切断するまで再起動を繰り返す)

Ver V5.01 (2022.4.13)

<改善項目>

- WJ(DG)-NV200/NV250/NV300 レコーダーへ Internet Explorer でアクセスしたことがある PC で、V5.00 の本機へアクセスを行った場合、NV200/NV250/NV300 の録画映像(H.264)を、ブラウザもしくは ND Viewer で再生した際に黒画になる現象の改善。

Ver V5.00 (2022.4.1)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (AI ネットワークカメラ S シリーズ)
 - ・WV-S15500-V3 シリーズ, WV-S15700-V2 シリーズ, WV-S22500-V3 シリーズ, WV-S25500-V3 シリーズ, WV-S25700-V2 シリーズ
- Synectics 社製カメラを ONVIF 接続可能とした。

<改善項目>

- 社名表記を「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」から「i-PRO 株式会社 (i-PRO Co., Ltd.)」に変更。
- FTP 機能を廃止。
 - ・WV-ASM300 による n3r ファイルのダウンロードが標準方式で不可になります。V1.70 で機能追加した n3r ファイルダウンロード方式を「拡張方式」にすることで可能です。●2022/5/17: 記載内容変更
 - ・WV-ASM300 V4.00 より前のバージョンでタイムライン機能が使用できなくなります。V4.00 以降へ更新することで可能になります。●2022/5/17: 追記
 - ・iCT V1.40 より前のバージョンで、ファイルのダウンロードとアップロードができなくなります。V1.40 以降へ更新することで可能になります。●2022/5/17: 追記
- WV-ASM300 に対して、カメラの機能拡張ソフトウェア試用期間満了を通知する際、対象のソフトウェア名も含めるよう改善。
- 2021 年 12 月後半以降にリリースされたカメラとの MJPEG 通信ができなくなる件に対する改善。
- スマートコーディング (GOP 制御) 設定が On で、FHD を超える解像度の録画データを Web ブラウザで 4 画面再生を行った場合、しばらく静止画 (数秒~60 秒程度) になる場合がある現象の改善。
<補足 (2022/4/13)> 本現象については継続して改善を行う予定。
- イベント種別が「機能拡張ソフトウェアアラーム」の録画データを HDD ビューワーでリスト表示すると Evt 欄が空欄で表示される現象の改善。
- ファームウェアバージョンが V4.60 で、AI プライバシーガード録画を設定した場合、ライブ用ストリーム (Stream3/4) の設定値が変わらない現象の改善。

Ver V4.60 (2021.11.24)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (AI 全方位)
 - ・WV-S4156J, WV-S4176J, WV-S4556LJ, WV-S4576LJ
- カメラの機能拡張ソフトウェア試用期間満了通知に対応。

<改善項目>

- レコーダーとカメラ間 および レコーダーと PC 間の HTTPS 接続において、TLS 1.3 に対応。
- 本体設定メニューにて、顔照合設定の変更 (Off から On) と、HTTP ポート番号の変更を、同時に行ってから設定を保存した時、顔照合が動作しない現象の改善。
- HDD ビューワーにて、非録音期間 (音声が無い映像のみが録画されている期間) を 1 時間以上指定してファイル書き出しを行った場合、1 つのファイルを書き出した時点で終了してしまう現象の改善。

Ver V4.50 (2021.8.26)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (エントリーモデル U シリーズ)
 - ・WV-U1113AJ, WV-U1114AJ, WV-U1133AJ, WV-U1134AJ, WV-U1533AJ, WV-U2114AJ, WV-U2134AJ
- 機能拡張ソフトウェアアラーム 1~4 のメッセージ ID を 000~255 に変更可能とした。
- 繁体中国語表示に対応した。
- 新カメラに対応 (AI ネットワークカメラ S シリーズ)
 - ・WV-S1536LTNJ, WV-S2536LTNJ ●2021/11/24 追記

<改善項目>

- H.265/H.264 の 1ips で録画したデータを、Web ブラウザから MP4 でダウンロードを行うと、ごく稀に本機が再起動し、MP4 データのダウンロードが行えない場合がある現象の改善。(同一の MP4 データを再度ダウンロードし

た場合は同一現象となる。※データを変更してダウンロードを行うと現象は発生しなくなる。)

Ver V4.40 (2021.7.9)

<機能追加>

- 新カメラに対応(i-PRO S シリーズ)
 - ・WV-S1115V,WV-S1116,WV-S1116D,WV-S1135V,WV-S1136J,WV-S1515L,WV-S1516LN,WV-S1516LDN,
・WV-S1536LNJ,WV-S2115,WV-S2116L,WV-S2116LD,WV-S2135,WV-S2136LJ,WV-S2536LNJ※カメラは 2021/9 発売予定。
- 映像監視ソフトウェア WV-ASM300 で、AI 混雑検知アプリケーション WV-XAE207W の検知枠が表示できるよう改善。
- カメラに搭載されている SD カードの録画異常時エラー通知へ対応。

<改善項目>

- Ver4.30 以降にて運用開始後、間もない時期において、稀に再起動が発生する場合がある現象の改善。

Ver V4.30 (2021.3.23)

<機能追加>

- 新カメラに対応。(マルチセンサーカメラ)
 - ・WV-S8531NJ、WV-X8571NJ
- 新カメラに対応(ドーム/ハウジング一体型カメラ)
 - ・WV-S1552LNJ、WV-S1572LNJ、WV-S2552LNJ、WV-S2572LNJ(※カメラは 2021/6 発売予定)
- 以下の設定を追加。
 - ・言語設定(Language) ・サマータイム ・サブモニター(BNC)の映像方式
- カメラから通知される ONVIF event の“MotionAlarm”で開始したイベント録画において、カメラから終了通知が来ない限り、イベント録画時間で設定した時間分延長する機能を追加。

<改善項目>

- 電子証明書を Digicert 社から GlobalSign 社へ変更。
- ONVIF 接続のカメラが多数接続されていると、本体が再起動する場合がある現象の改善。
- Internet Explorer の互換表示設定にて、本機のアドレスを設定した場合、解除キー番号の登録ボタンをクリックしても、解除キー番号が登録できない現象の改善。

Ver V4.20 (2020.12.23)

<機能追加>

- ブラウザの設定画面に「ルート証明書取得」を追加し、証明書のダウンロード機能を追加。
- SNMPv1/v2 使用時におけるサブネット外からのアクセスを許可する設定を追加。

<改善項目>

- 解像度が「4KUHD」相当で、リフレッシュ間隔が3秒以上の録画データをコマ送りすると、ライブ画像に戻る場合がある現象の改善。

Ver V4.10 (2020.9.17)

<機能追加>

- 新カメラに対応。(AI ネットワークカメラ)
 - ・WV-X1571LNJ、WV-X2571LNJ
- レコーダー-PC 間の HTTPS 通信時に TLS のバージョン 1.1 の使用可否を設定できるようにした。(バージョン 1.0 は使用不可とする。)
- ONVIF 接続のカメラで設定可能な JPEG 解像度に、HVGAW/HD/FHD を追加した。

- PoE 電源供給警告を Off する設定項目を追加。

<改善項目>

- ブラウザ接続の認証方式を標準的な方式に変更した。（ログイン認証画面の変更）
- V3.20 以前で録画したデータが残っている状態で、V4.00 以降にバージョンアップした場合、V3.20 以前で録画したデータのタイムライン色が正しく表示されない現象の改善。
- Web ブラウザーで MP4 形式の録画データをダウンロード中に、PC 側の内部処理に異常が発生した場合、ダウンロードができなくなり、その後レコーダーが再起動し、システム再起動 (CPU) のログが残る場合がある現象の改善。

Ver V4.00 (202.6.25)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X1534LNJ, WV-X2232LJ, WV-X2533LNJ
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア (AI 動体検知アプリケーション「WV-XAE200W」) に対応。
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア (AI プライバシーガードアプリケーション「WV-XAE201W」) に対応。

<改善項目>

- 起動時のデータ読み出し異常など、設定データの耐性強化を図った。
- SNMPv3 のパスワード設定において、本機のユーザー管理のパスワードと同じルールを適用した。

Ver V3.20 (2020.4.22)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-U1113J, WV-U1114J, WV-U1133J, WV-U1134J, WV-U1533J, WV-U2114J, WV-U2134J
- アスペクト比が 16:9(9:16) の JPEG 解像度に対応。
 - ・対象機種: WV-U1113J, WV-U1114J, WV-U1133J, WV-U1134J, WV-U1533J, WV-U2114J, WV-U2134J

<改善項目>

- メインモニターで全方位ネットワークカメラの魚眼画像表示中に、カメラコントロールパネルで PTZ 操作を行うと、カメラの画角が変化してしまう現象に対して改善。

Ver V3.10 (2019.12.23)

<改善項目>

- Internet Explorer 以外のブラウザーに一部対応。（詳細は[こちら](#)）
- SNMPv3 に対応。
- 録画用のストリームに対する通信エラー検出に加え、HDMI モニターライブ表示用のストリーム 2 について通信エラー検出を追加。
- サムネイルサーチについて以下に対応。
 - ・サムネイルサーチの表示間隔設定に 1 分と 10 分を追加。
 - ・サムネイル画像を選択すると開始日時（始点）欄にそのサムネイルの日時を自動反映する。
- カメラとの接続から録画を開始するまでの動作を改善。
- HTTPS & RTP で運用時に通信エラーになるカメラが多数存在する場合、通信可能なカメラもエラーと扱う場合があり、正常に通信を行えるよう改善。
- SNMP に HDD のシステムとしての最古・最新日時情報を追加。
- HDD スキップ発生時のメール通知と独自通知を追加。
- 特定のカメラについて、ONVIF (JPEG) 接続時に画像がブラウザーで正しく表示されない現象の改善。

Ver V3.05 (2019.9.17)

<改善項目>

- レコーダーをネットワーク機器の多いネットワーク回線に接続していると、ライブ映像がカクついたり、応答遅延警告が表示されることがある現象の改善。

Ver V3.00 (2019.6.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-S1570LNJ/WV-S2570LNJ/WV-S6532LNJ/WV-X6533LNJ
- 本体設定メニューで以下の機能を追加
 - ・カメラの VMD エリアを設定する機能
 - ・カメラのスケジュールを設定する機能
 - ・カメラのセルフリターンを設定する機能
- システム構成により最適な運用が可能となるようカメラのストリーム 2 の使用有無を選択可能な機能を追加。
- 本体モニター全画面表示の操作パネルでスケジュール録画においてカメラ毎の録画状態がわかるように機能を追加。
- データ自動消去が Off 以外に設定されている場合、その設定日数を推定録画日数表示に併記する機能を追加。

<改善項目>

- グループ録画の録画期間パラメータに、31 日/62 日/92 日/123 日/153 日 を追加。
- マルチセンサーカメラ (WV-X8570N/S8530N) で非表示にした日時が再度表示されてしまう現象の改善。
- NX ビューワーで 100 件を上回る数のレコード (イベント数) が格納された n3r ファイルを再生した場合、“ファイルの読み込み処理でエラーが発生”と表示され再生できない現象の改善。
- Panasonic Security Viewer (スマートフォンアプリ) のモバイル再生で稀にデータエラーが発生する現象の改善。
- iOS 向け Panasonic Security Viewer (スマートフォンアプリ) で 2048kbps/動き優先設定時のモバイル再生について、録画データが 15ips 以下の時、高速再生になる現象の改善。
- EXTREME 全方位カメラ (WV-X4571L/X4171L/S4550L/S4150) 撮像モードがレコーダーの任意の設定変更により天井設置に戻ってしまう現象の改善。
- 設定項目「HDMI 出力を以下の信号形式に固定する」の初期選択値を 4K から 1080p に変更。
- 独自通知先の受信機器が通知を受信できない状態にある場合、受信機器の起動後、稀に WJ-NX400K が再起動する場合がある現象の改善。
- 顔照合設定が Off に設定されているカメラ番号の録画画像に対しても顔画像の登録ができるように改善。
- HDD メンテナンス機能からフォーマットと取り外し機能を削除。

Ver V1.10 (2019.2.27)

<機能追加>

- 機器後面端子のテスト出力機能追加。
- 特定のカメラにおいて、本機と PC 間のセキュリティの接続方法が“HTTPS”の場合でも、ビジネスインテリジェンス機能が使用できるよう変更。
※使用されるカメラのファームウェアバージョンについては readme.txt を参照いただき、適用をお願いします。
- ダイナミック DNS Update 機能を追加。
- 緊急録音機能を追加。
- メインモニター全画面表示でカメラ画像のアスペクト比を維持して表示するための設定を追加。
- ネットワーク送受信量測定機能を追加。
- HDD 残容量表示機能と HDD 残容量通知機能を追加。
- ビジネスインテリジェンス機能に高画質モードを追加。
- 新カメラに対応。
 - ・WV-S8530N/WV-X8570N (2019 年 4 月 18 日追記)

<改善項目>

- ブラウザーで独自形式 (n3r) の録画データダウンロード時に、ファイルサイズが 2GB を越えても自動で分割して、指定された期間すべての録画データをダウンロードできるように改善。
- カメラのブラウザーで直接カメラの設定を変更した場合、RTP 接続時は通信エラーが発生しないが、RTSP 接続時には通信エラーになり直後に復帰する場合がある件について改善。
- 本体設定メニューのカメラ入れ換え画面で、表示するカメラの台数と設定によって画面表示が崩れてしまう場合がある件について改善。
- NTP の脆弱性に対する修正。
- Internet Explorer の設定で、ActiveX がインストールできない場合がある件について改善。
- メインモニターで魚眼補正表示中に、サブモニターのシームレスシーケンスでわずかに出画が遅れる場合がある

件について改善。

- 『モニターに1画面表示する時のライブ画像をストリーム2で表示する』の設定を有効にしているとき、全方位カメラを多画面から魚眼補正状態の1画面に切り換えると、画面が切り換わるまで時間がかかる場合がある件について改善。
- 電源 Off/On 後に高速再生などの特殊再生を実施すると、魚眼補正位置が変わってしまう場合がある件について改善。

Ver V1.01 (2019.2.27)

- 初版

ダウンロードファイルについて

NX100_v***J.zip は WJ-NX100 のファームウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

解凍後は以下のファイルで構成されています。

・NX100.img ・readme.txt

※バージョンアップについては取扱説明書「操作・設定編」の「ソフトウェアの更新を行なう」の項を参照願います。